



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立てされる方へのお願い

▲注意 …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●漏水の原因になりますので、下記事項をお守りください。

- 縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付側の2カ所)にはすき間隠し部品シールの上に浴室防水部品セット(別売り)を張付けてください。

■組立て上のお願

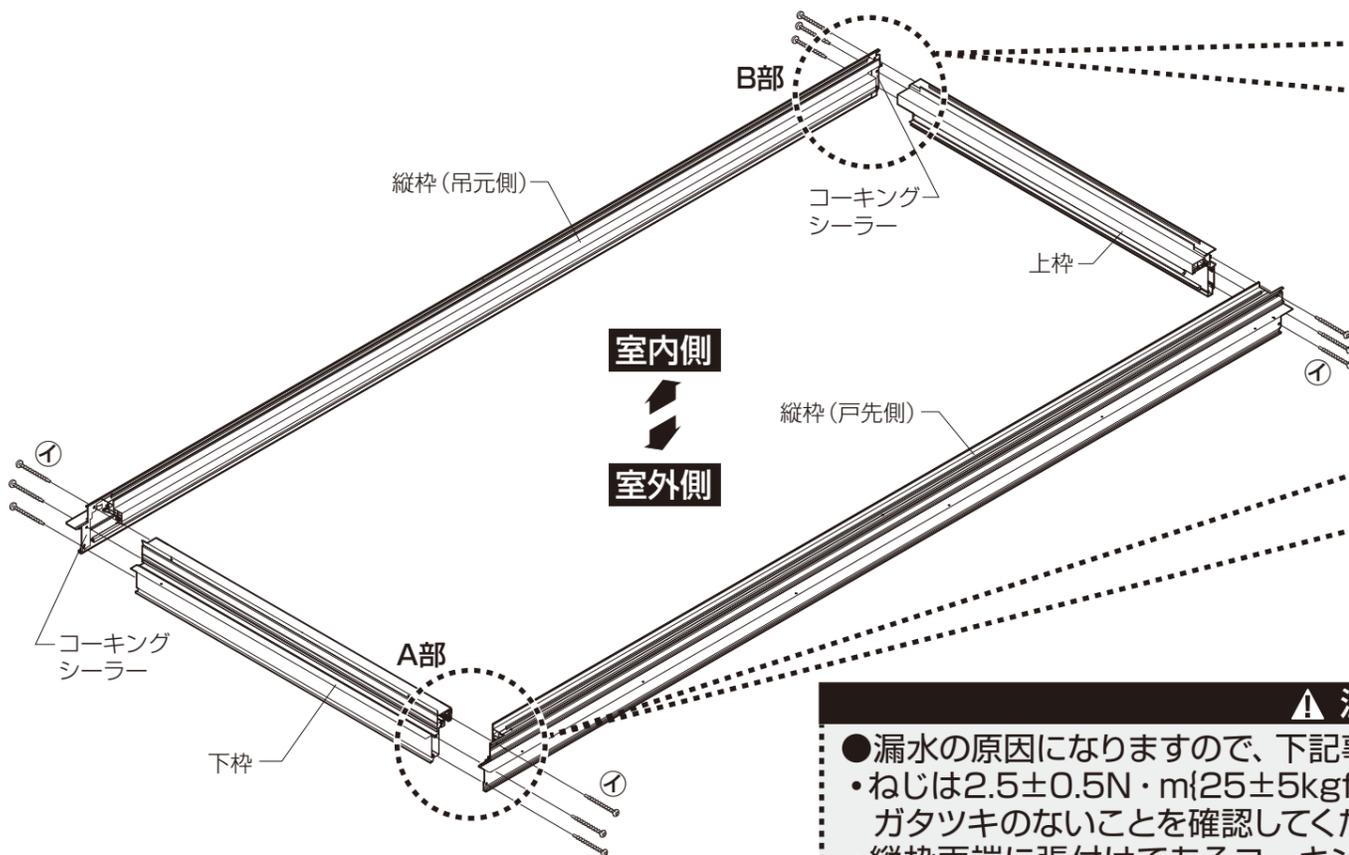
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 本体の組立ては、「本体組立て説明書」をご覧ください。
- 本体の吊込み・枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは必ず取付けされる方へお渡してください。
- 本体を枠に吊込んだ状態で運搬しないでください。枠が変形し、ドアの開閉に支障がでるおそれがあります。
- 下枠シブキ止めシールは性能保持のための重要な部品です。はがれていないことを確認してください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。

■ねじ・部品一覧表

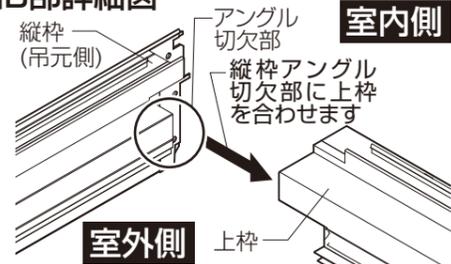
記号	①	②
姿図		
	枠組立てねじ φ4×30 (バインドタッピンねじ(2種))	すき間隠し 部品シール

■組立て順序

- ①下枠両端に張付けてある下枠シブキ止めシールが、ずれたり・めくれたりしていないことを確認してください。
- ②縦枠と下枠のすき間を下枠シブキ止めシールで埋めながら、バインドタッピンねじ①で枠を組立ててください。(A部詳細図参照)
- ③縦枠凸部を上枠溝部に差込んでから、バインドタッピンねじ①で枠を組立ててください。(B部詳細図参照)

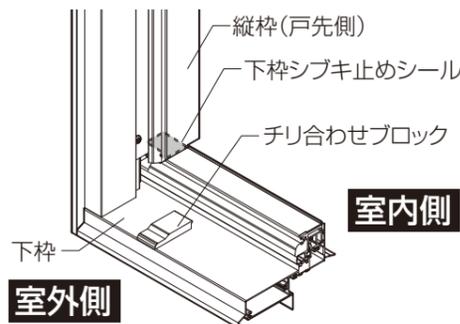


■B部詳細図



■A部詳細図

※下枠に張付けてあるチリ合わせブロックは、本体吊込み時まで外さないでください。



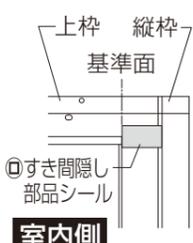
▲注意

- 漏水の原因になりますので、下記事項をお守りください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。

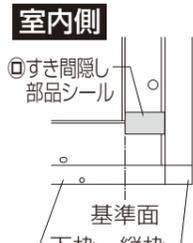
■すき間隠し部品シールの取付け

- 縦枠と上枠(下枠)の接合部分(室内側4カ所)に張付けてください。
- ①張付け側のリケイ紙をはがします。
- ②基準面を合わせて張付けます。

〔上部詳細図〕



〔下部詳細図〕



お願い

- ※すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。
- ※防火商品の場合は気密部品セットに同梱されている組立て説明書を確認ください。

▲注意

- 浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付側の2カ所)にはすき間隠し部品シールの上に浴室防水部品セット(別売り)を張付けてください。漏水の原因になります。